

# 世界電気通信標準化総会(WTSA-16)の 概要について

平成28年6月24日

電気通信システム委員会事務局

# ITU 世界電気通信標準化総会 (WTSA) の概要

世界電気通信標準化総会 (WTSA: World Telecommunication Standardization Assembly)

- ITUでネットワーク分野の標準化を行う電気通信標準化部門 (ITU-T) の総会であり、4年に1回開催。
- 前回総会 (WTSA-12) は2012年11月20日 (火) ~ 29日 (木) に、ドバイ (アラブ首長国連邦) にて開催され、全体で約700名、日本から32名が参加
- 次回総会 (WTSA-16) は、2016年10月25日 (火) ~ 11月3日 (木) に、ヤスミン・ハマメット (チュニジア) で開催予定。

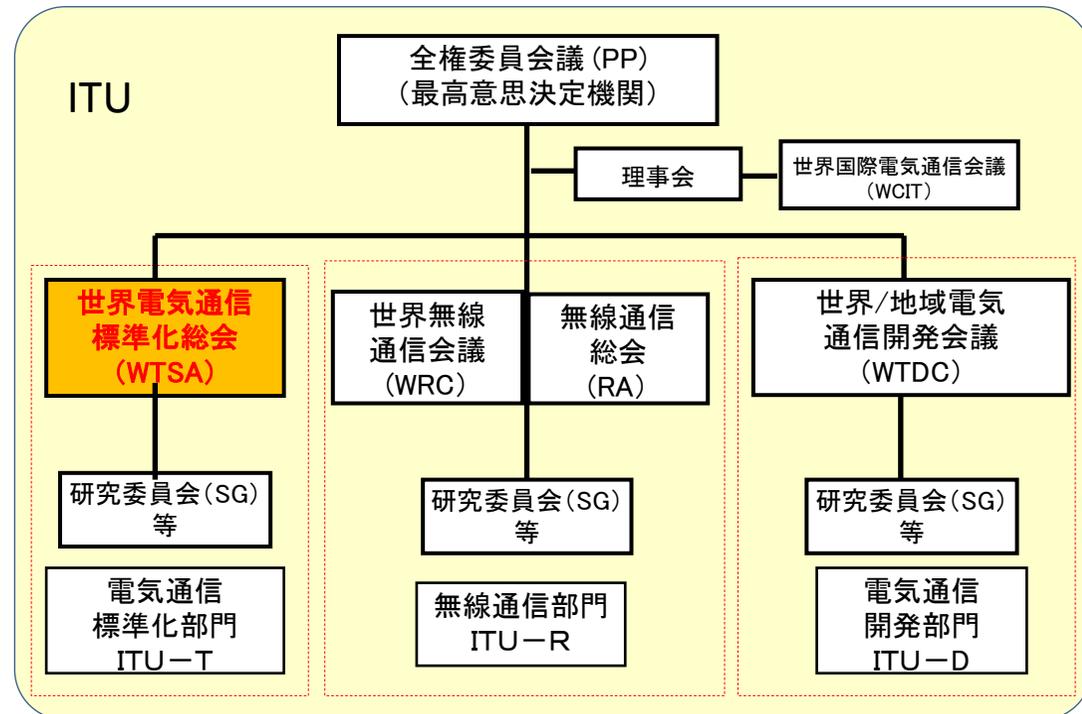
## WTSA-16における主な議題

1. 研究委員会 (SG) から提出された勧告案の承認
2. 次会期における研究体制の決定 (SG構成の見直し)
3. 各SG議長・副議長の任命 (※)
4. 次会期の研究課題の承認
5. 作業方法の見直し

WTSAの議題はITU条約第13条、WTSA-08決議1等に基づき定められている。議題の詳細は、第1回代表団長会合で提示される。

## WTSA-16に向けた我が国の主な対応

- 勧告案及び次会期の研究課題等への対応については、情通信電気通信システム委員会で審議の上、ITU部会から一部答申を頂く。
- SG議長・副議長ポストの確保を目指す。



# WTSA-16において議論される可能性のある主な検討事項

今後のTSAGやSGの検討の動向によって変わりうるが、現時点で可能性のある主な検討事項は、以下のとおり。

## 1 SG構成

1. 次会期のSG構成について、決議2「SGの責任及び担務」に“TSAGがWTSAに報告する”とあり、TSBは7月TSAG会合で一定の合意を目指す意向であるが、まとまらない場合はWTSAで議論されることとなる。
2. 2月TSAG会合にTSB局長試案として、SG11（信号要求、プロトコル及び試験仕様）、SG13（移動及びNGNを含む将来網）、SG15（光伝送・アクセス網）、WP2/2（網管理）を統合した上で、2つのSG(SG X(コア)+SG Y(アクセス))とする構成が示されたため、これらのSGについて提案がある可能性がある。
3. 我が国が属するAPT(Asia-Pacific Telecommunity、アジア太平洋電気通信共同体)は、我が国からの提案に基づき、現状の11SGの維持に合意している。
4. RCC (Regional Commonwealth in the field of Communications、(旧ソビエト連邦構成国による)合同通信地域連邦)は、SG9(統合型広帯域ケーブル網)をSG15又はSG16(マルチメディア・アプリケーション)に移管する提案をまとめている。
5. CITEC (The Inter-American Telecommunication Commission、米大陸諸国間電気通信委員会)は、SG11（信号要求、プロトコル及び試験仕様）をSG12(性能及びサービス品質)、SG13（移動及びNGNを含む将来網）、SG20(IoTとスマートシティ)へ移管、SG9（統合型広帯域ケーブル網）をSG12、SG15及びITU-RのSG6に移管することを検討している。
6. CEPT(European Conference of Postal and Telecommunications Administrations(欧州郵便通信主管庁会議))は、SG9をSG12及びSG15へ移管、SG11をSG12、SG13、SG20へ移管することを検討している。

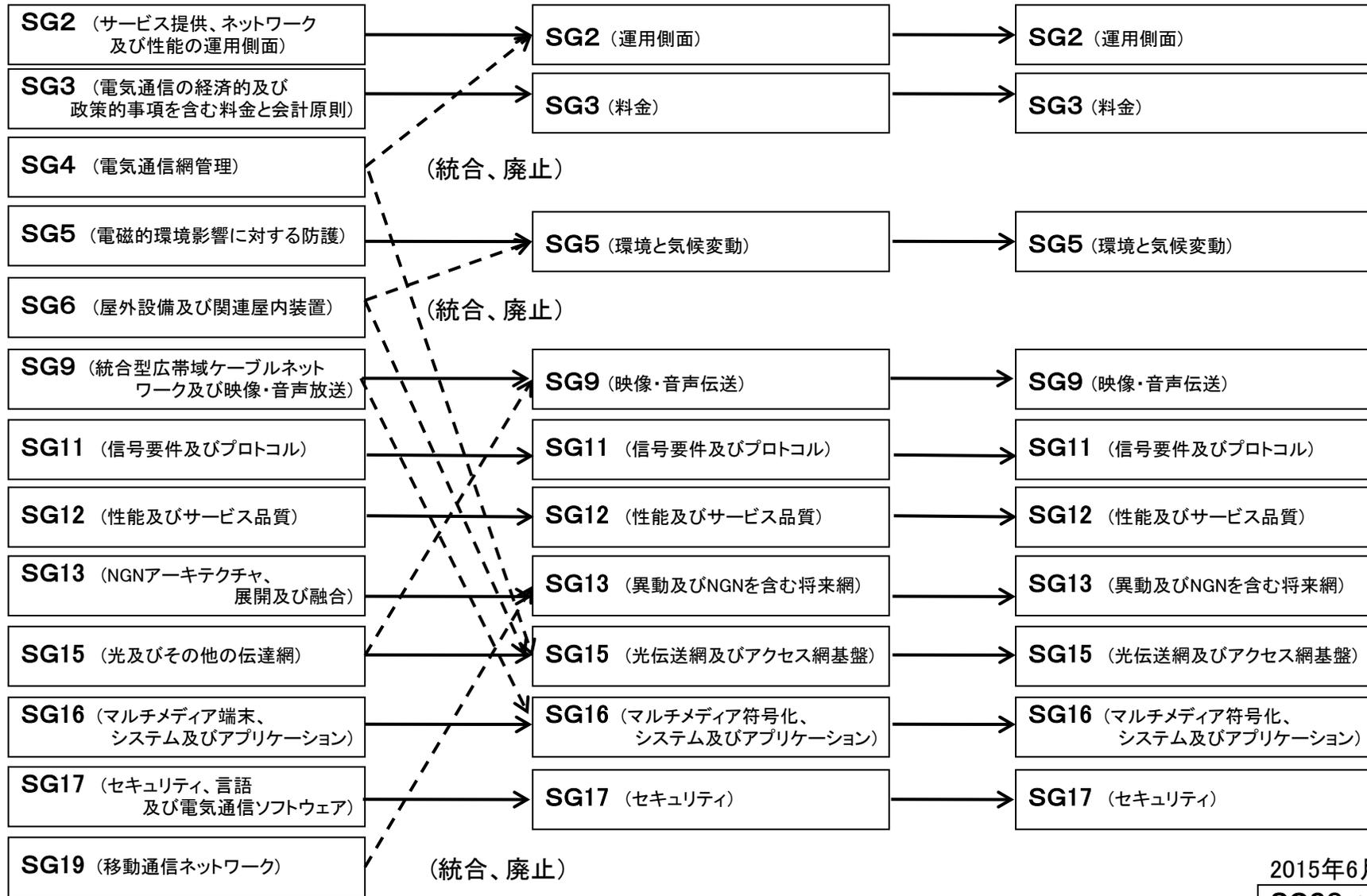
# ITU-T SG構成の変遷

## WTSA-04 <計13SG>

## WTSA-08 <計10SG>

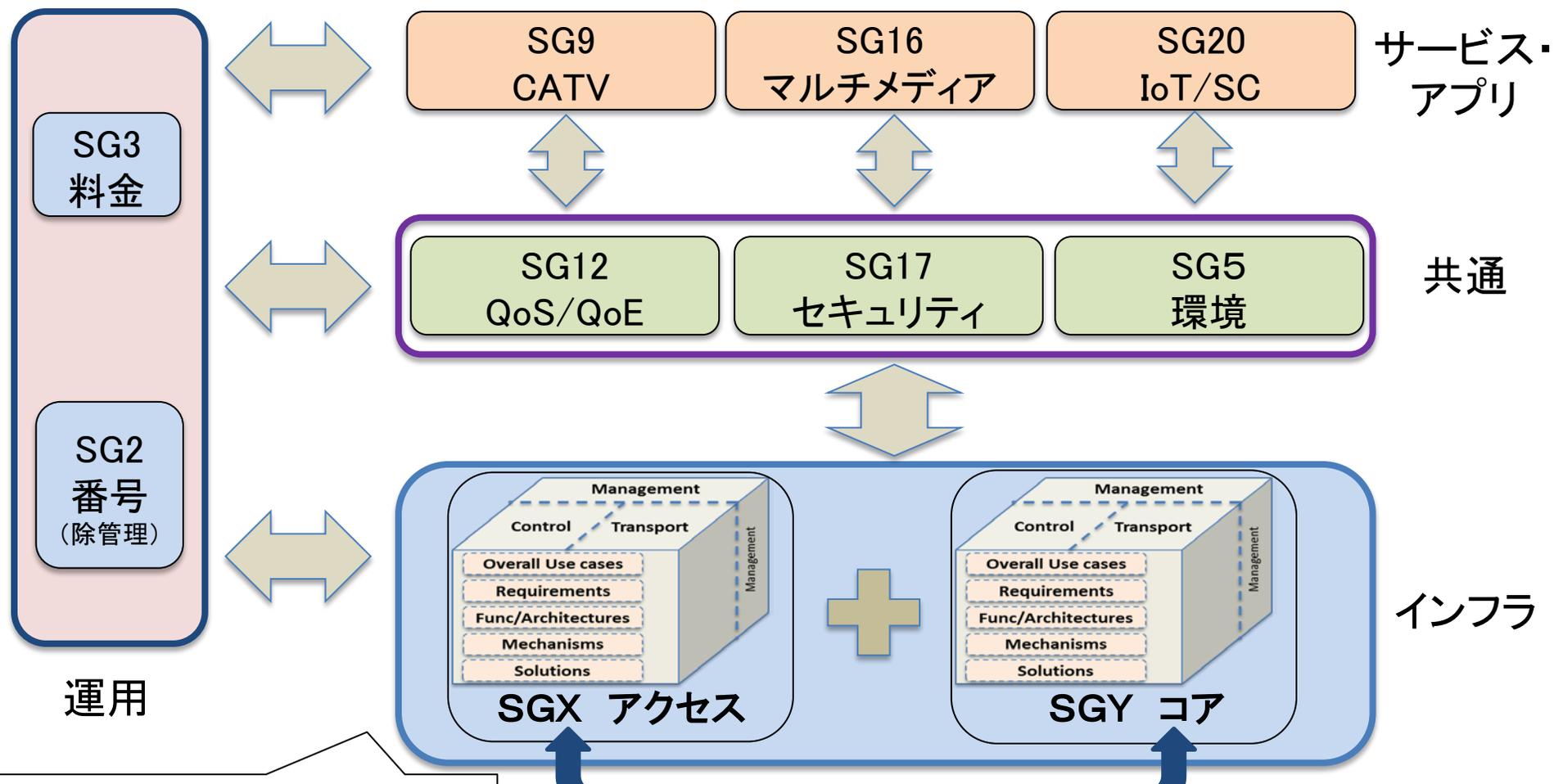
## WTSA-12 <計10SG>

## 現在<計11SG>



2015年6月TSAG会合で設置  
**SG20** (IoTとそのアプリケーション、スマートシティ)

# TSB局長試案 次研究会期 (2017 - 2020) のITU-T研究体制



適合性・相互運用性 (C&I)、偽造対策、屋外設備、ホームNWはどうするか？

SG 11 (プロトコル・試験) + SG 13 (将来網) + SG15 (光伝送・アクセス網) + WP2/2 (管理)

# WTSA-16において議論される可能性のある主な検討事項

今後のTSAGやSGの検討の動向によって変わりうるが、現時点で可能性のある主な検討事項は、以下のとおり。

## 2 議長・副議長の任命

WTSA-16では、SG議長職11名のうち、我が国議長1名を含む4名（SG5、11、16、17）が任期満了（2期8年）により退任予定であるとともに、SG9議長も退任予定。

我が国からの候補の検討状況は下表のとおり。

	今期研究会期（2012年～2016年）	次期研究会期（2017年以降）(案)
	議長(3)・副議長(7)	議長(1～3)・副議長(6)
SG2 運用・管理	—	—
SG3 料金・会計	議長：津川清一(KDDI)	議長：津川清一(KDDI) 継続
SG5 環境・気候変動	—	副議長：高谷和宏(NTT) <b>新規</b>
SG9 映像・音声	副議長：宮地悟史(KDDI) 二期目	議長：宮地悟史(KDDI) <b>新規</b> SG9自体の方向性と合わせて検討中
SG11 信号・プロトコル	副議長：鈕吉薫(NEC)	議長：鈕吉薫(NEC) <b>新規</b> SG11自体の方向性と合わせて検討中
SG12 QoS	副議長：高橋玲(NTT) 二期目	—
SG13 移動・将来網	副議長：後藤良則(NTT)	副議長：後藤良則(NTT) 継続
SG15 光伝送網	副議長：荒木則幸(NTT)	副議長：荒木則幸(NTT) 継続
SG16 マルチメディア	議長：内藤悠史(三菱電機) 二期目	副議長：山本秀樹(OKI) <b>新規</b>
SG17 セキュリティ	副議長：中尾康二(KDDI) 二期目	副議長：三宅優(KDDI) <b>新規</b>
SG20 IoT	副議長：端谷隆文(富士通)	副議長：端谷隆文(富士通) (継続、一期目)
TSAG	—	(候補なし。慣例で副議長は各地域1名で中国が継続の方向)
RevCom	議長：前田洋一(TTC)	(RevComは今期で終了)

# WTSA-16において議論される可能性のある主な検討事項

今後のTSAGやSGの検討の動向によって変わらうが、現時点で可能性のある主な検討事項は、以下のとおり。

## 3 研究内容に関する決議

### 1. 5Gに関する検討の継続・強化

決議38「IMTに関するITU-T、R、D間の連携」を受けて、FG IMT-2020で検討が進められている。APTでは、このFG活動を継続することや、フロントホール・バックホール等に関する検討におけるITU-TとRの連携強化等について追記する改訂案をAPT共同提案とする方向で検討中。

### 2. SDNに関する検討の発展

決議77「ITU-TにおけるSDNの標準化活動の促進」を受けて、JCA-SDNが設置されるとともに各SGで検討が進められている。APTでは、クラウドやNFV(Network Function Virtualization)などへの応用など、更なる標準化を促進する改訂案をAPT共同提案とする方向で検討中。

### 3. IoTの新決議

APTでは、IoTに関する検討を促進するための新決議をAPT共同提案とする方向で検討中。

### 4. インターネットの技術的支援

決議50「サイバーセキュリティ」、決議52「スパム対策/対抗」、決議64「IPアドレスの割当及びIPv6」等の決議は、2014年ITU全権委員会議でも日米欧とロシア・アラブ諸国を中心に意見が対立して長時間の議論が行われた。WTSA-16に向けて、APTでは取組の強化を主眼としてこれら決議の改訂案をAPT共同提案とする方向で検討中。

### 5. 途上国の標準化活動の促進

決議44(先進国と途上国の間の標準化格差の縮小)、決議59(途上国からの電気通信事業者の参加の促進)等については、途上国の関心が高い。APTでは、適切な場合は策定する勧告にその実装のガイドラインを含めることを検討するよう求める改訂案をAPT共同提案とする方向で検討中。

# WTSA-16において議論される可能性のある主な検討事項（続き）

今後のTSAGやSGの検討の動向によって変わりうるが、現時点で可能性のある主な検討事項は、以下のとおり。

## 4 作業方法

### 1. レビュー委員会の成果のTSAG活動への反映

今会期活動したレビュー委員会の検討の結果、ITU-Tの活動にマーケット動向を反映するため、TSAGに標準化戦略ラポータグループが設置された。このため決議1「手続規則」のセクション4「TSAG」に「TSAGの検討において、マーケット動向を反映すること」を追記することをAPT共同提案として提出することが考えられる。

### 2. SG会合開催頻度・日数

2月TSAG会合にTSB局長試案として、SG会合は頻度はそのままに1回の会合を2週間(10日)から1週間(5日)とし、その間にラポータグループ会合(要すれば作業グループ会合やSGプレナリを併催)を3~5日で頻度を上げて開催することが示されたため、これに関する提案がある可能性がある。

#### (参考)

ITU-Tの作業方法を規定しているAシリーズ勧告の見直しについては、TSAGで議論・決定されており、TSBからTSAGの報告としてWTSAに提案される。別途、地域グループやメンバからの提案がある可能性もある。

# ITU-T SG等における日本からの役職者等一覧(2016年5月現在)

SG	日本からのSG議長／副議長		日本からのWP議長／副議長		日本からのラポータ(R)／アソシエトラポータ(AR)		
RevCom	議長	前田 洋一(TTC)	---		---		
SG 2 サービス提供の運用側面及び電気通信番号管理	---		---		---		
SG 3 料金・会計原則	議長	津川清一(KDDI)	(RG-AO副議長 松田康典(KDDI))		Q.7 R	本堂恵利子(KDDI)	
SG 5 環境と気候変動	---		WP2 議長 服部光男(NTT) (RG-AP副議長 端谷隆文(富士通))		Q.8 R Q.8 AR Q.10 R Q.10 AR	小林隆一(NTT) 高谷和宏(NTT) 富永哲欣(NTT) 奥川雄一郎(NTT)	
SG 9 映像・音声伝送及び統合型広帯域ケーブル網	副議長	宮地悟史(KDDI)	WP1 議長 宮地悟史(KDDI)		Q.1 R Q.3 AR Q.4 R Q.6 R	酒澤茂之(KDDI) 小島健治(JLabos) 武智秀(NHK) 宮地悟史(KDDI)	
SG 11 信号要件・プロトコル及び試験仕様	副議長	劔吉薫(NEC)	WP2 共同議長 劔吉薫(NEC)				
SG 12 性能、サービス品質及びユーザ体感品質	副議長	高橋玲(NTT)	WP3 副議長 高橋玲(NTT)		Q.13 R	高橋玲(NTT)	
SG 13 移動及びNGNを含む将来網	副議長	後藤良則(NTT)	WP1 共同議長 後藤良則(NTT)		Q.2 R Q.14 R	Marco Carugi(NEC) 江川尚志(NEC)	
SG 15 光伝送網及びアクセス網基盤	副議長	荒木則幸(NTT)	---		Q.1 AR Q.2 AR Q.3 R	横谷哲也(金沢工大*) 可児淳一(NTT) 森田直孝(NTT)	
SG 16 マルチメディア符号化、システム及びアプリケーション	議長	内藤悠史(三菱電機)	WP2 副議長 川森雅仁(慶應大)		Q.13 AR Q.14 R Q.26 R	松原雅美(三菱電機) 谷川和法(NEC) 川森雅仁(慶應大)	
SG 17 セキュリティ	副議長	中尾康二(KDDI)	WP1 議長 中尾康二(KDDI)		Q.3 R Q.4 R	永沼美保(NEC) 門林雄基(NICT)	
SG 20 IoTとアプリケーション、スマートシティ	副議長	端谷隆文(富士通)	---		Q.2 R	Marco Carugi(NEC)	
TSAG	---		---		---		
合計	議長	3	議長	5	ラポータ(R)		24
	副議長	7	副議長	2	アソシエトラポータ(AR)		9

# 今後のスケジュール

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
ITU会合		寄書×切 6/16 TSAG RG 6/29-7/1	寄書×切 7/2(RC)、7/5(TSAG) RevCom, TSAG 7/15、18-22			寄書×切 9/26(遅くとも10/10) GSS 10/24, WTSA-16 10/25-11/3	
APT会合		寄書×切 6/7 WTSA準備会合 (第3回)6/14-17		ITU地域標準化 フォーラム8/22 WTSA準備会合 (第4回)8/23-26			
国内会合	WTSA準備会 合打合せ 5/16		システム 委員会 6/24	寄書×切 8/16? WTSA準備会 合打合せ 8月初旬 TSAG結果を受け、我が 国役職者候補を決定し、 ITUに候補者を通知		ITU部会(答申) 10月上旬 システム委員会 9月下旬	情通審 分科会への報告 10/12又は11/22
その他	アメリカ地域 準備会合 5/17-20 SG16:5/23-6/3 SG12:6/7-16	欧州地域 準備会合 6/21-22 SG11:6/27-7/6 SG13:6/27-7/8		アメリカ地域 準備会合 8/16-19 SG20:7/25-8/5	アフリカ・アラブ地域準備会合:9/5-9 欧州地域準備会合:9/6-9 SG9:8/29-9/2 SG17:8/29-9/7 SG3:9/5-9 SG2:9/14-23 SG15:9/19-30		